

「大阪シティ信金ケイエール」に新機能追加 ～ リアルタイムで入出金明細や融資取引の照会等を実現 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、令和7年1月20日、しんきん法人ポータル「大阪シティ信金ケイエール※1」において新サービスを開始しました。ケイエールとシングルサインオン※2連携するWebサービス「S-AGORA（サゴラ）※3」に新機能が追加されたことによるもので、当金庫でお取引の普通預金等の入出金明細や融資お取引状況のリアルタイムでの照会、および電子帳簿保存法に対応したインボイス管理票の電子発行ができるようになりました。

また、決算処理等で必要になる残高証明書（定例発行分のみ）の電子発行機能についても、同年3月中に追加する予定です。

今後もお客さまの多様なニーズへの対応、利便性の向上や業務効率化に向け、新しいサービスの提供に取り組んでまいります。

記

○ 「大阪シティ信金ケイエール」と「S-AGORA」のイメージ図



- （※1） 「大阪シティ信金ケイエール」は、信金中央金庫が中小企業向けに資金管理や業務効率化の支援を目的として提供するデジタルサービスです。
- （※2） シングルサインオンとは、一度のユーザ認証処理によって、複数のシステム上のリソースが利用可能になる機能のことです。
- （※3） 「S-AGORA」は、信用金庫のアルファベットの頭文字の「S」と、事業者が集まる“場所”の「AGORA（アゴラ）」との造語で、サゴラと読みます。株式会社NTTデータ（本社 東京都江東区、代表取締役社長 佐々木裕）が信用金庫向けに提供する事業者向けWebサービスで令和6年10月1日に信用金庫で初めて導入しました。シングルサインオン連携により、「大阪シティ信金ケイエール」をご利用の法人・個人事業者は、法人インターネットバンキングを契約していない場合でも、当金庫お取引口座の残高照会がリアルタイムに確認ができるほか、当座勘定照会表や融資取引の返済予定表などの電子帳票の閲覧・ダウンロードが利用者側の操作でできるようになっています。

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

